えな環境フェア 2012

◆実施日時　平成 24 年 11 月 10 日(土) 午前 9 時～午後 3 時
◆実施場所　恵那市市民会館及び周辺
◆主催　えな環境フェア 2012 実行委員会・恵那市
◆テーマ 「ごみを考えると恵那のエコがみえてくる」

11 月 10 日、市民会館とその周辺で、えな環境フェア 2012 が開催され、約 2,300 人の来場者でにぎわいました。

今年で 6 回目を迎える同フェアは「ごみを考えると恵那のエコがみえてくる」をテーマに、日常に出されるごみから環境を考える催しとなりました。

開会式では、えな環境フェア 2012 実行委員会の小野内委員長が「人が活動すればごみが必ず出てきます。ごみの内容を見れば国、地域の生活などが見えてきます。恵那という小さな地域からではありますが、ごみを考え暮らしを見つめ直し環境について考えていきましょう」とあいさつ。会場入り口には「ごみについて考える」という思いを込め、平成 22 年度 1 年間に、平均的な一般家庭から排出されたごみの量(約 850 キログラム)を表した大きなモニュメントを制作、展示しました。

会場では、市内外の企業や団体など 39 のブースが参加。「ゴミ・3R(アール)」「生活」「地球・エネルギー」「水・河川」「森・植物」の五つの区分に分かれて、ごみや環境などの取り組みなどが紹介されました。中でも恵那農業高等学校は、ことし 7 月に震災で被災した仙台市へ空心菜を提供し、塩害の低減に貢献した活動を紹介。来場者は、高校生の説明を熱心に聞いていました。

その他、焼きペンコースター作りやマイはし作り、ペットボトル風車作りなどの体験コーナー、菜種から油を作ってみよう、木くずとバイオ肥料の物々交換、リサイクル品の抽選会、エコクイズに答えて参加賞をもらおうなど多彩なイベントで、来場者は楽しみながら環境について学びました。

市民会館外では、飲食コーナーやフリーマーケット、野菜や乳製品の即売会なども行われ、こちらも来場者でにぎわっていました。

(1 年間に排出されたごみの量をオブジェで表現)

（市民エコ会議による分別体験。資源を 24 品目に分別）

（恵那農業高校生が熱心に説明）

（間伐材を利用してコースターを作る）

（39 ブースが出展。工夫を凝らした展示がいっぱい）

（子どもたちでにぎわった小型家電解体コーナー）

（フリーマーケットには 10 団体に参加していただきました）

えな環境フェア2012

チャレンジ25 恵那市はチャレンジ25に取り組んでいます。

ごみを考えると恵那のエコがみえてくる

恵那市で1年間に排出したごみの量
16,213トン
平成22年度に排出した可燃ごみ、不燃ごみの総数量です。

市民のエコ活動
環境をかえるのは市民一人ひとりの意識から！

物を買う時、使う時、使い終わった時いつも地球のことを考えよう。
だれでもできる 地球3R(スリーアール)大作戦
①発生抑制(リデュース)
②再使用(リユース)
③再生利用(リサイクル)

分別 ごみ

資源

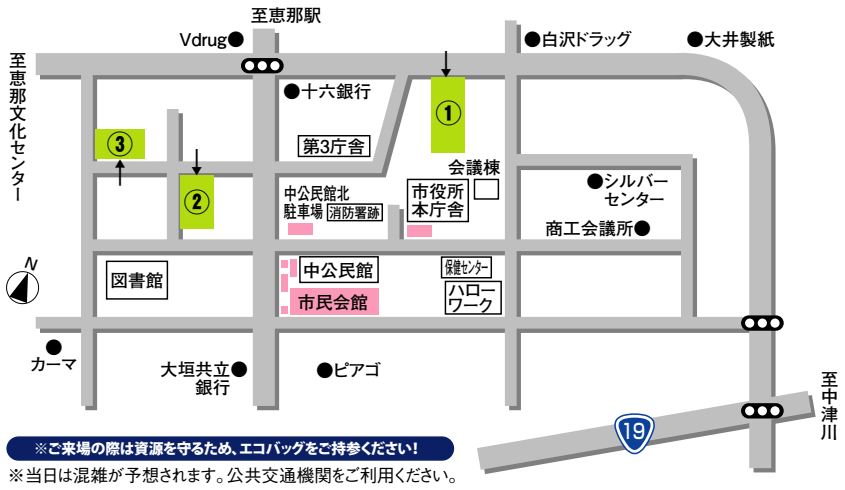
日時 平成24年11月10日(土) 9:00～15:00 / **場所** 恵那市民会館と周辺

企画展示
一般家庭から排出されたごみの量からみえてくるもの(ごみ排出量、処理コストなどを知る)

ごみ分別とたい肥化
ごみの分別(24品目)と、たい肥化の方法を展示
※NPO法人市民エコ会議の指導による。(参加者に記念品)

展示試乗
電気自動車(日産LEAF)展示・試乗会
10:00～13:00(中公民館北駐車場)(受付／9:00～12:00)※運転免許証の提示必要

会場案内 ■駐車場 ①～③ ■会場



※ご来場の際は資源を守るため、エコバッグをご持参ください！
※当日は混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。

主催／えな環境フェア2012実行委員会・恵那市

後　援／岐阜県・岐阜県地球温暖化防止活動推進センター
協力団体／恵那商工会議所・恵南商工会・恵那市自治連合会・恵那市建設協同組合
協力企業／王子マテリア(株)恵那工場・かね大建設(株)・(有)東海バイオ・(有)中津川サラダ農園
お問合せ／えな環境フェア実行委員会事務局(市水道環境部環境課)　TEL.0573-26-2111(内線183)

無料体験コーナー
※○内の数字は展示ブースのNoを表示

- 小家電の解体をとおして、物の成りたちと資源の大切さを学ぼう(電気製品を解体して、お宝をいっぱい見つけよう)(企画展示となり)

⑤ 紙くず(古紙)を原料に、手すきハガキ作り(作品持ち帰り)
⑲ ペットボトル風車を作ろう(作品持ち帰り)
㉑ 花の色素で太陽電池を作る(先着20名、作品持ち帰り)
㉕ パックテストを使って生活排水を自分で検査してみよう
㉘ 落ち葉のお風呂へ入ってみよう
㉛ 菜種から油を搾ってみよう
㊲ 焼ペンコースターづくり

うちエコ診断 家庭の省エネ・節電度を診断し今後のエコライフに生かす

★エコクイズに答えてすてきな参加賞をもらおう(市民会館総合案内)

- 木くずとバイオ肥料の物々交換 時間/9:00～14:00(本庁舎前)
- たい肥「えなユウキ」無料配布 時間/10:00～(中公民館北駐車場)
- 特製豚汁の無料配布 時間/12:00～(中公民館前)
- 恒例！ 大ビンゴ大会 時間/14:00～(市民会館内)
- リサイクル品抽選会 時間/13:30～(市民会館内)

催し	フリーマーケット	9:00～(中公民館前広場) ●NPO法人えなここ
即売会	新鮮！牛乳と乳製品の販売	9:00～(市民会館前広場) ●美濃酪農農業協同組合連合会
即売会	地元の新鮮野菜ほか販売	9:00～(市民会館前広場) ●ハンズ武並 ●道の駅「おばあちゃん市」山岡
飲食販売	ラーメン・焼そば・たこ焼き・五平餅ほか	(市民会館前広場) ●恵那たんぽぽ作業所

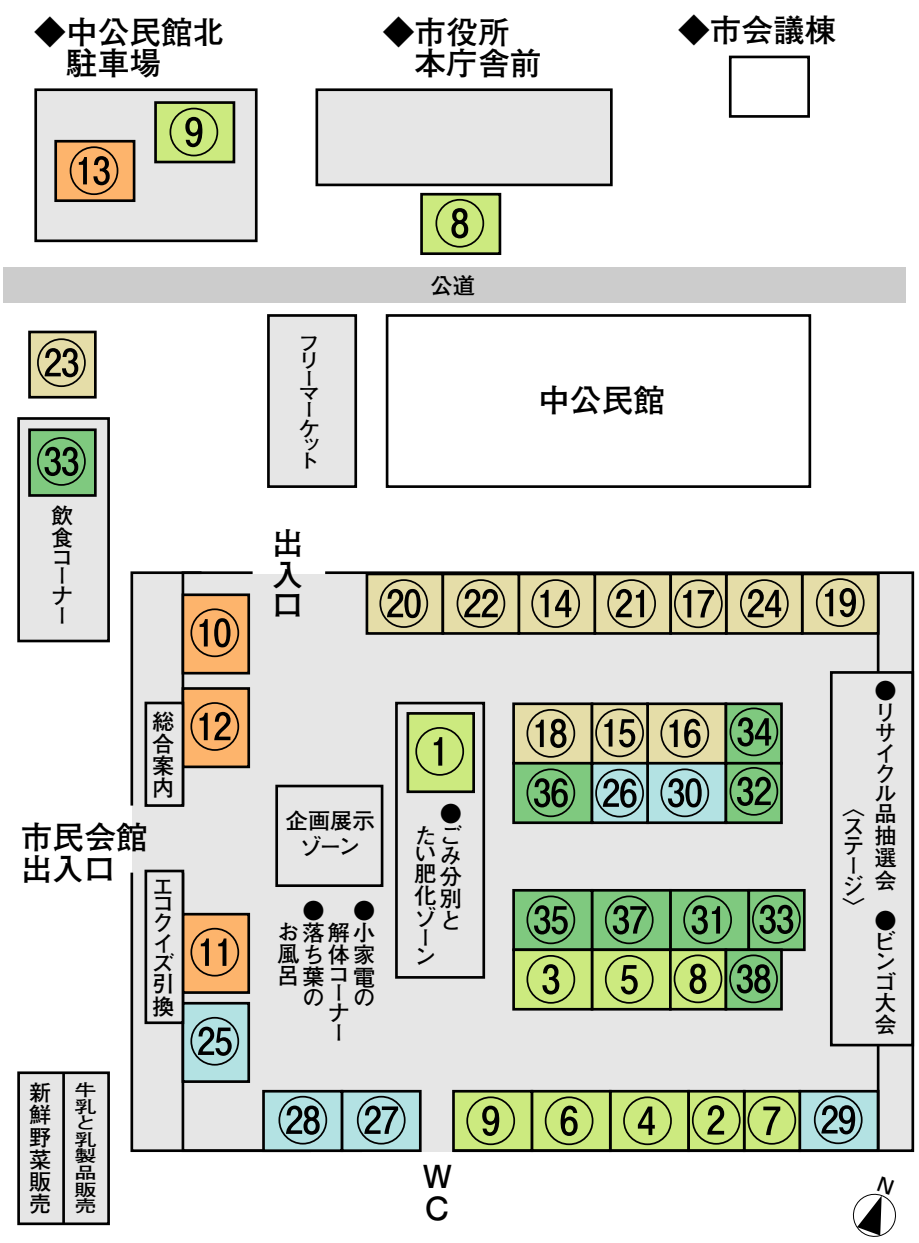
粗品引換券 先着100名様

ごみを考えると恵那のエコがみえてくる

日時 平成24年11月10日(土) 9:00~15:00
場所 恵那市民会館と周辺

えな環境フェア2012

■会場配置図



■参加団体一覧

区分	参加団体名	キャッチコピー
ゴミ・3R	① NPO法人 市民エコ会議	エコな暮らしでHappy　～わが家でできる
	② (株)赤羽コンクリート	練って固めて六十年、コスト削減・環境保全に役立ちたい
	③ (株)アパックス	恵那から発信 “エナエコライフ”
	④ ケイナンクリーン(株)	我社は環境問題を本気で考えています
	⑤ 王子マテリア(株)恵那工場	紙のリサイクル体験　古紙を使ってハガキを作ろう
	⑥ エコセンター恵那	Reuse(リユース)
	⑦ (株)オザキ	瓦のリサイクルでエコライフ
	⑧ (有)東海バイオ	豊かな環境と健康を目指すバイオ技術
	⑨ 恵那市 水道環境部 環境課	恵那市のゴミを知ろう!!
生活	⑩ ユニー(株)ピアゴ恵那店	未来の子供たちに美しい自然を残したい
	⑪ 生活協同組合コープぎふ恵那中津支所	食品系未利用資源が飼料に!!
	⑫ (株)バロー	身近なところから始める“省エネ・省資源”活動
	⑬ 岐阜日産自動車(株)	電気自動車は暮らしの電源へ
地球・エネルギー	⑭ (株)舘林	Top Runner で創電と蓄電をしよう
	⑮ 金子建築工業(株)	快適に暮らしてエコ
	⑯ 核融合科学研究所	持続可能な未来エネルギー「核融合発電」
	⑰ (有)角野製作所・NPO法人 地球の未来	子供達の集めたペットボトルキャップで通学路を照らそう
	⑱ 岐阜県地球温暖化防止活動推進センター	家庭における省エネ・省CO_2対策の推進
	⑲ 恵那市環境対策協議会	風の力でピカッ☆ペットボトル風車を作ろう
	⑳ 恵那エネルギー環境研究所	自然エネルギーの恵みと省エネで、楽しいエコライフ!
	㉑ かね大建設㈱・セントラル建設㈱・㈱エナ重機	花の色素で太陽電池を作ってみよう
	㉒ 三菱電機(株)中津川製作所	自然エネルギーで地球を救う太陽光発電
	㉓ (株)ヤマグチ建設 恵那支店	無駄なく使う森林のエネルギー “薪ボイラーを使ってみよう!”
	㉔ 岐阜県東部広域水道事務所	リサイクルとクリーンエネルギー
水・河川	㉕ 岐阜県東濃振興局恵那事務所	ぎふ清流環境塾(パックテスト実演)
	㉖ 飯羽間ホタルの舞の郷構想実行委員会(飯羽間区財産管理組合)	恵那市市街地の上流「岩村町飯羽間」の豊かな自然
	㉗ 水資源機構　阿木川ダム管理所	水がささえる豊かな社会
	㉘ 岐阜県立恵那農業高等学校	阿木川ダム湖と仙台市での空心菜栽培による貢献活動+落ち葉入浴体験
	㉙ 共和化工(株)	水と土共に育む自然の輪
	㉚ 恵那市 水道環境部 上下水道課	家庭からきれいな海へ
森・植物	㉛ 恵那市農業振興協議会	菜種油を搾ってみよう!
	㉜ 笠置山登ろう会	笠置山・坂折棚田は恵那市の宝
	㉝ 恵那たんぽぽ作業所	森林資源は明日のエネルギー
	㉞ 恵那シデコブシ保存会	貴重植物の保護による環境改善
	㉟ リコーエレメックス(株)	リコーグループの掲げる環境経営の実現を目指して
	㊱ 土岐川・庄内川源流森の健康診断実行委員会	森林はCO_2を出さず、循環型地域をつくる重要なエコ資源です。身近な森と木を見直しましょう
	㊲ えなの森林づくり推進委員会	焼ペンコースターづくり体験　間伐材のコースターに焼ペンで絵を描いてもらいます
	㊳ 花白温泉となごや舞祭衆	どろんこサッカーの恵み